

11.12 応用測定

計装信号 (4-20 mA) の記録

計装機器からの電流出力 (4-20 mA) を記録する方法を紹介します。

数値演算で、1分ごとの平均値も記録します。

- 対象ユニット：U8550, U8551, U8552, U8553, LR8530, LR8531, LR8532, LR8533
- 用意するもの：入力ケーブル、250 Ωのシャント抵抗

操作方法

- 1 測定するチャンネルに、入力ケーブルと250 Ωのシャント抵抗を接続する
シャント抵抗は、入力+/-端子間に接続してください。
参照：クイックスタートマニュアル「電圧ケーブル、熱電対の結線」
- 2 入力ケーブルを、計装機器の電流出力 (4-20 mA) 端子に接続する
- 3 [ユニット]画面で、データ更新間隔を[自動]に設定する

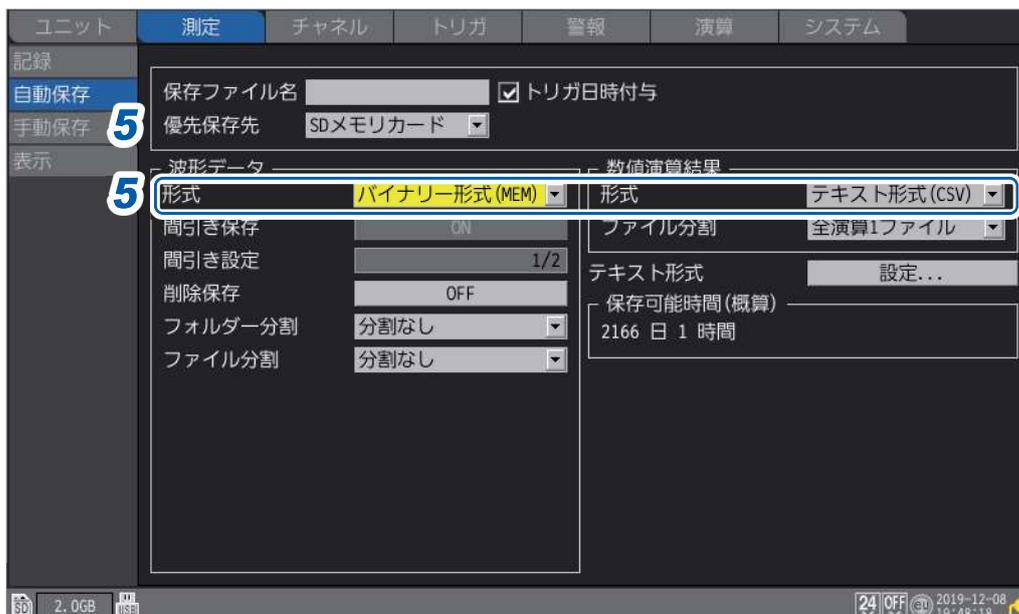
SET > 測定 > 記録



- 4 次のように設定する

記録間隔	5 s
記録時間	時間指定、1時間 (0日01:00:00)

SET > 測定 > 自動保存



5 次のように設定する

優先保存先	SDメモ리카ード
形式 (波形データ)	バイナリー形式 (MEM)
形式 (数値演算結果)	テキスト形式 (CSV)

SET > 演算 > 数値演算

6 次のように設定する

数値演算	ON
時間分割演算	分割あり
分割時間	1分 (0日00:01)
演算種類	平均値

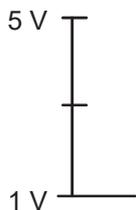
SET > **チャンネル** > [Unit n]、[Remote n] (n = 1, 2, ...)



7 測定するチャンネルの**[入力]**エリアで、次のように設定する

1	入力の種類	電圧
2	レンジ	1-5 V

入力端子に 250 Ω の抵抗を接続しているため、4 mA は 1 V として、20 mA は 5 V として記録します。
 1-5 V レンジは、10 V レンジの表示範囲を上限 5 V、下限 1 V に設定したレンジです。
 上下限值を変更したい場合は 10 V レンジに設定してください。



8 **START** キーを押して、測定を開始する

5 秒間隔で 1 時間の記録を行います。
 また、1 分ごとに数値演算「平均値」を算出し、SD メモリカードに保存します。
 記録開始から 1 時間後に記録を停止します。
 途中で記録を終了したい場合は、**STOP** キーを押してください。